



平成22年8月19日

各位

会社名 リゾートソリューション株式会社
代表者名 代表取締役社長 平田 秀明
(コード: 5261 東証第一部)
問合せ先 広報宣伝部長 元村 博
(TEL. 03-3344-8811)

当社子会社（プリシアリゾートヨロン株式会社）への 会社分割（新設分割・簡易分割）の決定に関するお知らせ

当社は、平成22年8月19日開催の取締役会において、平成22年9月22日をもって、下記のとおり、プリシアリゾートヨロンのリゾート施設運営事業および管理事業を、新設する100%子会社、プリシアリゾートヨロン株式会社に承継することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

本会社分割は100%子会社と共同で行う簡易会社分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

1. 会社分割の目的

プリシアリゾートヨロン（鹿児島県大島郡与論町）のリゾート施設運営事業および管理事業を分社化することにより、地域マーケットに、より一層柔軟に対応できる運営体制を確立し、競争力の向上と効率化を図ります。

2. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

平成22年8月19日	取締役会承認（分割計画承認）
平成22年9月22日（予定）	会社分割期日
平成22年9月22日（予定）	分割登記日

※本件分割は、会社法第805条の規定に基づき、株主総会の承認を得ることなく行います。

(2) 分割方式

当社を分割会社とし、新設会社（プリシアリゾートヨロン株式会社）を承継会社とする新設分割（簡易分割）であります。

(3) 割当株式数

本件分割に際して新設会社の発行する普通株式6,900株は、すべて当社に割当てられます。

(4) 分割により減少する資本金等

分割により減少する資本金等はありません。

(5) 分割会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い
 当社は新株予約権および新株予約権付社債を発行していません。

(6) 承継会社が承継する権利義務
 新設会社は、分割の効力発生日において、別途分割計画書に定める当社の資産、負債および契約の地位その他の権利義務を承継いたします。

(7) 債務履行の見込み
 分割会社および新設会社が、本件分割後に負担すべき債務につきましては、履行の確実性に問題はないものと判断しております。

3. 当事会社の概要

(1) 商号	リゾートソリューション株式会社 (分割会社)	プリシアリゾートヨロン株式会社 (承継会社)
(2) 事業内容	ゴルフ場およびホテル運営事業、 福利厚生事業、リゾート関連事 業、開発事業	プリシアリゾートヨロンのリゾー ト施設運営事業および管理事業
(3) 設立年月日	昭和6年2月27日	平成22年9月22日(予定)
(4) 本店所在地	東京都新宿区西新宿六丁目24-1	鹿児島県大島郡与論町358-1
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役 平田 秀明	代表取締役 今泉 芳親
(6) 資本金	3,948百万円	90百万円(予定)
(7) 発行済株式数	55,642,000株	6,900株(予定)
(8) 純資産	8,503百万円(連結)	690百万円(予定)
(9) 総資産	30,150百万円(連結)	690百万円(予定)
(10) 売上高 (平成22年3月期)	22,807百万円(連結)	—
(11) 営業利益 (平成22年3月期)	705百万円(連結)	—
(12) 経常利益 (平成22年3月期)	1,261百万円(連結)	—
(13) 当期純利益 (平成22年3月期)	524百万円(連結)	—
(14) 1株あたり当期純利益 (平成22年3月期)	9.44円(連結)	—
(15) 決算期	3月31日	3月31日
(16) 大株主および持株比率	三井不動産株式会社 40.96% コナミ株式会社 20.36% ミサワホーム株式会社 6.14%	リゾートソリューション株式会社 100.0%

※ 分割会社における会社概要は、平成22年3月31日時点のものであります。

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

プリシアリゾートヨロンのリゾート施設運営事業および管理事業

(2) 分割する部門の経営成績

(単位：千円)

	当社 プリシアリゾートヨロン のリゾート施設運営 および管理事業 (a)	平成22年3月期 連結実績 (b)	比率 (a/b)
売上高	474,464	22,807,784	2.08%

(3) 分割する資産、負債の項目および金額 (平成22年6月末日現在)

(単位：千円)

資 産		負 債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	—	流動負債	—
固定資産	1,247,134	固定負債	—
合 計	1,247,134	合 計	—

5. 上場会社の状況

商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金および事業年度の末日については変更ありません。

6. 分割による業績への影響の見通し

当社業績に与える影響につきましては、分割する資産を時価評価をして分割することにより、連結業績及び単独業績にて563百万円の特別損失を計上する予定であります。

上記の特別損失による平成23年3月期の第2四半期累計期間及び通期業績への影響につきましては、当社が平成22年5月7日に公表いたしました「平成22年3月期決算短信」の業績予想の範囲内のため、業績予想の修正はございません。

以 上